

## 1 月 11 日：利益確定売りを受け、VN 指数は 3 日続落

大引けにかけて利益確定売りが増加。証券銘柄がマーケットの下げを主導し、VN 指数は続落した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.76% 安の 1,492.31 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 122 銘柄が上昇、346 銘柄が下落した。

売買高は 12 億 5,000 万株を超え、売買代金は 36 兆ドン（15 億 9,000 万米ドル）となった。

この日は証券セクターの大型株が数多く売られ、マーケット全体の下げを主導した。

VN30 指数は 0.99% 安の 1,499.74 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、22 銘柄が下落、6 銘柄が上昇、2 銘柄は変わらずだった。

値下がり銘柄にはビンググループ (VIC) -1.3%、ビンホームズ (VHM) -2.1%、ビンコムリテール (VRE) -2.3%、ペトロリメックス (PLX) -1.6%、ファットダット不動産 (PDR) -1%が含まれた。

証券銘柄は軟調で、マーケット全体の下げを主導した。主な値下がり銘柄には VN ダイレクト証券 (VND) -5.4%、ビナキャピタル (VCI) -5.3%、ホーチミン市証券 (HCM) -4%、SSI 証券 (SSI) -2.9%が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.27% 安の 481.61 ポイントで取引を終えた。

売買高は 1 億 3,800 万株を超え、売買代金は約 3 兆 9,000 億ドンとなった。

### 月曜日に起きた取引障害

財務省はホーチミン取引所で 20 分間、株価が更新されずに取引が行われた取引障害についての原因究明を求めた。

取引障害は午後 2 時ごろ発生し、多くの投資家が株価を確認できずに取引することとなった。財務省はベトナム証券取引所にその日のうちの原因究明を求めた。

一部の証券会社は投資家にマーケット情報を送っており、ホーチミン取引所の株価データにリンクしていたのが原因があったと言われている。

財務省はホーチミン取引所に今後システムが安定的に稼働できるよう、IT 企業と連携し、至急原因の究明に取り組み、技術的対策を取ることで不測の事態に備えるように求めた。

昨年 7 月から稼働しているホーチミン取引所の新システムは旧システムと比べ、よりスムーズな取引を可能にした。しかし一部の証券会社の投資家は注文発注に引き続きトラブルを抱えていた。旧システムはここ 20 年間ずっと使われてきており、システムの処理能力を越す注文に対応するため、新システムは FPT 情報システムのスタッフによって 100 日間で開発された。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。